

## 日本体験学習研究会 第20回全国大会のご案内

☆ 大会スローガン決定 ☆

# ハタチの今を共に祝おう

2018年もあと少しになりました。みなさまにとって2018年はどのような一年でしたでしょうか？ちまたでは、「平成最後の・・・」と、一つの時代を惜しむかのように、また新しい時代を迎えることを意識して、いろいろな催し物が企画されているようです。

日本体験学習研究会全国大会も、1999年南山短期大学人間関係科時代のスタッフが中心となりスタートしました。さまざまな体験学習と言われるプログラムを相互に提供し合い、より学習者に役に立つプログラム実践につながる切磋琢磨の場として生まれたのです。

あれから20年。来年2019年7月6日（土）7日（日）に第20回の全国大会が開催されます。南山大学人文学部心理人間学科のスタッフのサポートのもと20年の歴史を刻むことができました。そして、20年（二十歳：はたち）を一区切りに、これまでの形（南山大学を会場に、南山大学の教員のサポートをもって実施する形式）での開催は最後となります。

時代の一つの区切りなのでしょう。第21回の姿は見えていませんが、まずは20歳（はたち）という時にいる“今ここ”の私（参加者一人ひとり）を大切にしたいという思いが、第1回の運営委員会で語られました。新しく来られる方はもちろんのこと、やはりこれまで日本体験学習研究会全国大会に関わってくださった方々を大切にできる大会にしたいと考えています。ぜひ大勢の参加者が南山大学に集まってくださることを願っています。

大会スローガンはそうした思いをメッセージに込めて「ハタチの今を共に祝おう」です。

ぜひ参加者の皆様と「ハタチの今を共に祝おう」企画を共に創り上げ、新しい時代を迎える日本での教育や学習のあり方の探求のターニングポイントになることを願っています。

7月6日・7日お会いすることを楽しみにしています。

第20回全国大会委員長

津村 俊充

# 日本体験学習研究会 第20回全国大会 実施要領

この第1号通信では、日本体験学習研究会全国大会の概略をお知らせすると同時に、【体験学習】の実践と研究の発表の募集をいたします。本大会は、体験学習に関心をおもちの方でしたらどなたでも、発表および参加をしていただけます。

1. 日 時 2019年7月6日(土)・7日(日)
2. 会 場 南山大学D棟 名古屋市昭和区山里町18番地
3. 参加費 両日参加：4,000円、一日のみ参加：3,000円  
【学部生・高校生割引】両日参加：2,000円、一日のみ参加：1,500円
4. 発表の形式

本大会の発表形式は、「エクササイズ・セッション」、「レポート・セッション」→2種類となります。これらは、体験学習の実践と研究の発表の場であるとともに、フィードバックやディスカッションを通じて、発表者と参加者がともに学びを深める場でもあります。

## 〈エクササイズ・セッション〉 実習実施を伴った発表 [3時間]

体験学習のオリジナルな実習やプログラムをわかりやすく紹介していただくために、実際に実習を実施していただきます。その後にフィードバック・タイムが設けられます。1セッションは3時間（ふりかえりを含む実習の実施120分以内・フィードバック・タイム60分以上を厳守）とします。

セッション会場には座長をおき、フィードバック・タイムがより深まるよう工夫していきます。発表者の方には、3時間の中に必ずフィードバックの時間を十分確保していただきますよう、お願い申し上げます。

## 〈レポート・セッション〉 口頭による実践報告・発表 [60分間]

1セッションは、60分間（発表30分・ディスカッション30分を厳守）とし、口頭による体験学習の実践報告や理論的考察などの発表を行っていただきます。できる限りディスカッションが充実するように意識しながら発表をしていただきますよう、お願い申し上げます。

## 発表・発表申し込み〆切:2019年2月15日(金)〈必着〉

※全てのセッションは、相互学習を目的とした発表の場です。宣伝や教材等の販売を目的とした発表であることが明らかになった場合は、その時点で発表中止とさせていただきます。→書籍や教材の販売を希望される場合は、展示・協賛について、運営委員会事務局までお問い合わせください。

## 5. 発表希望者へのご案内

### (1) 発表要旨の提出

ご希望の発表形式ごとに、下記の項目にしたがった要旨をご提出ください。

#### ○エクササイズ・セッションでの発表を希望される方（A4・2枚）

##### 【発表要旨内容】

- ・タイトル
- ・発表者（ふりがなも付与する）と所属
- ・キーワード
- ・セッションの要旨（目的、プログラムの流れなど、できる限り具体的に記述）
- ・ファシリテーターの動きや学習者への関わり方の留意点
- ・予想される学習者の気づき・学び・反応
- ・発表当日、参加者の方々に期待するフィードバック

#### ○レポート・セッションでの発表を希望される方（A4・1枚）

##### 【発表要旨内容】

- ・タイトル
- ・発表者（ふりがなも付与する）と所属
- ・キーワード
- ・発表の要旨（目的・概要など、できる限り具体的に記述）
- ・発表当日、参加者の方々に期待すること

なお、発表要旨は、体験学習のプログラムやその様子、発表内容が明確にわかるように、できる限り詳細な記述をお願いいたします。発表申し込み後に事務局からお送りするフォーマットに従い、発表要旨を作成してください。

【提出方法】 上記の内容について、事務局から送られたフォーマットに入力したうえで、そのファイルを添付してEメールで事務局宛にお送りください。

**発表要旨原稿〆切:2019年3月29日(金)<必着>**

### (2) 発表用資料の準備について

会場で当日配付される資料は、発表者ご自身で50部程度ご準備ください。

必要部数は、会場や参加者によって異なりますが、50部を超える場合もあります。発表会場で配布しきれなかった資料は、展示コーナーを設け、随時関心のある方に持ち帰っていただく予定です。

なお、配布資料の印刷・増刷は、大会事務局ではお断りさせていただいています（当日印刷をされる方は、各自大学内の有料コピー機をご利用いただきますようお願いいたします）。

### (3) 発表のお申し込みについて

発表をご希望の方は、日本体験学習研究会のWeb ([http://www.nittaiken.net/new\\_event/](http://www.nittaiken.net/new_event/)) にリンクしてあります「エクササイズ・セッションに申し込む」もしくは「レポート・セッションに申し込む」をクリックしていただき、必要事項を記入の上、お申し込みください。

○発表申し込み〆切日:2019年2月15日(金)<必着>

○発表要旨原稿〆切日:2019年3月29日(金)<必着>

※〆切厳守をお願いいたします。

※発表者による発表日(曜日)の指定はお断りしております。

\*発表を希望される方には、申し込みが確認でき次第、事務局より改めて詳細をご連絡させていただきます。もし、1週間過ぎても事務局からの連絡がない場合は、何らかのトラブルが起きている可能性がありますので、再度ご連絡くださいますようお願いいたします。(大会のHP経由でお申込みいただいた場合、お手元に自動返信メールが届きますが、これは仮の応答であり、事務局からのご連絡とは異なりますのでご理解ください。)

\*皆様から提供いただいた個人情報は、本研究会に関するお知らせ以外の目的には使用いたしません。

このご案内は、過去の日本体験学習研究会にご参加いただいた方、あるいは本研究会の案内に対して【体験学習】に関心をもっているとご返信をいただいた方の名簿をもとにお送りしています。皆様方のお近くに【体験学習】に関心をおもちの方がいらっしゃいましたら、この第1号通信をどうぞ転送してください。また、連絡先(お名前とEメールアドレス)をお知らせいただければ、事務局より本研究会の案内をお送りします。

なお、本研究会の案内や通信は、2018年度より全てEメールでお送りしていますので、ご了承ください。

**多くの方のご参加を、運営委員一同、心よりお待ちしております！**

2018年12月6日

大会運営責任者 津村 俊充

日本体験学習研究会 事務局

南山大学 経営学部経営学科中尾研究室 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

phone:052-832-3111(代表) fax:052-832-3217 内線:3843

Eメール:[nittaiken@gmail.com](mailto:nittaiken@gmail.com) URL:<http://www.nittaiken.net/>